



はんえい

2008.9.20発行



持続可能な社会に向けて ～環境経営の実践～

今、環境の視点を経営の中に取り入れた「環境経営」が注目されている。環境に対する社会からのニーズがますます厳しくなるなか、大企業だけでなく、中小企業にとってもこれから重要な経営手法の一つとなるだろう。今回は、環境経営の実践で効率的な経費削減につなげたり、新たな顧客の掘り起こしやビジネスの可能性を切り拓いた企業事例を紹介したい。

劇的な市場変化に対応する環境視点を養う
今まで、中小企業の環境への取り組み姿勢というものは、「取引先に要求されたから...」「消費者の受けがいいから...」など、どちらかという消費的、受動的なものでした。しかし、これからの企業は、間違いなくやってくるカーボンリスクの時代を迎え、これをカーボンチャンスにする、いわゆる「環境経営」を実践しなければ、急激に変化していく市場のなかで勝ち残っていくことは難しいでしょう。パフォーマンスの一部としてはなく、企業経営の効率化や魅力あるモノづくり、新しいサービスを生み出す重要なファクターとして、環境そのものを前向きにとらえていく必要があります。

知恵と工夫を取り入れた環境経営の実践
最近では、「生活の質」や「製品機能」の向上に軸足を置いた環境経営、つまり独自の知恵や創意工夫を取り入れて、これまでにない製品や市場を開拓していくという取り組みが注目されています。たとえば、京都のあるホテルでは、食べ残しの生ゴミを堆肥化し、大学の農場内で有機ハーブを栽培。ホテルのレストランの食材として活用し、新たな名物として売り出しを始めた。今では、行列ができるほどの人気を得ています。



津村昭夫氏 (特定非営利活動法人KES環境機構 専務理事)

あなたの会社の問題解決

—新現役チャレンジ支援事業のご案内—



経営改善や新事業の展開など、中小企業やベンチャー企業の皆さんが抱える課題に、企業などを退職した新現役人材（企業OB）の知識・経験・ノウハウを

活用しませんか。ボランティア精神あふれる新現役人材が、あなたの企業を応援します。

◆メリット

経営課題の解決に向けて必要な期間・頻度で新現役人材を活用できます。社会貢献意欲が旺盛な新現役人材による、現場経験に基づいた具体的なアドバイスが受けられます。新現役人材の紹介は無料です。



●支援分野●

経営企画・戦略立案、生産管理、海外展開・国際化、物流管理、情報化・IT活用、経理・財務管理、販売・マーケティング、人事・労務管理、技術・製品開発、法務・特許

制度の活用をご検討の事業所さま、制度の内容をもっとお知りになりたい方、お気軽に事務局までお問い合わせください。

お問合せ

新現役チャレンジ支援京都協議会 事務局
〒604-8186 京都市中京区烏丸御池南東角アーバネックス御池ビル西館3階
京都商工会議所 中小企業経営相談センター
☎:075-212-6462 FAX:075-212-8871
E-mail:shin-geneki@kyo.or.jp URL:http://www.shin-geneki-kyoto.jp

小規模事業者のための 経営改善資金融資制度 マル経 資金融資

※事業所のある行政区の本部・支部へご相談ください(下の地図参照)

無担保・無保証人・低金利 (手数料無料)

マル経がさらに充実しました

- 強化1 融資限度額が1,000万円に引き上げられました
- 強化2 飲食店・理容業・旅館業などの生活衛生業種の設備資金融資が可能となりました



融資の条件

- 返済は元金均等月賦返済。(残債方式で、利息は毎月減額)
- 信用保証協会による保証も不要。
- 融資限度額の範囲内で、マル経の借替の利用もOK。
- 返済期間は、設備：7年以内 運転：5年以内 (いずれも6カ月以内の据置も可)

融資限度額
1,000万円
(設備・運転を併せた限度額)

利用の対象

- 従業員数が20人以下(商業・サービス業では5人以下)の事業者の方。(ただし、法人役員、家族従業員、パートは除く)
- 従前から商工会議所の経営指導を受けている方。
- 所得税・法人税・事業税・住民税を完納している方。
- 京都市内で、最近1年以上営業している方。

金利
2.15%
(平成20年9月11日現在)



株式会社松永文商店

所在地 京都市東山区三条通古川町東入分木町75
TEL 075-751-1136
代表 宮川善文
創業 1948年
事業内容 機械器具工具設計・卸売

社内活動の見直しで、社員の環境意欲を向上 エネルギー使用量を デジタルして無駄を削減

同社が、環境に取り組むようになったのは今から四年ほど前、業界全体において「グリーン調達（環境負荷の低い製品や部品を優先的に選択すること）」の動きが活発化したのがきっかけだったという。「自分たちの会社規模・業態でどのような環境経営ができるのか、社員の知恵を出し合って考えました」と代表取締役の宮川善文さん。まず、最初に手がけたのは会社内の無駄なエネルギー使用量を把握し、はつきりとわかるように可視化することだった。オフィスの消費電力はどの程度か、コピー用紙を何枚くらい使っているか、営業車両のガソリン量と走行距離はどれくらいか……。毎月、数字を弾き出し、前月との対比を明確にすることで、「たとえば、クーラーの設定温度を少し上げようとか、自動車の急ブレーキ・急発進をやめようとか、環境に対する一人ひとりの心がけに変化が表れました」。また、

女性社員を中心に、会社内のゴミの分別収集、地域清掃などにも積極的に取り組んでいる。こうした地道な努力を重ねることによって、初年度はマイナス三%から五%の経費削減を達成。「私たちのような卸売業態でも、やればできることを実感しました」と話す。グリーン調達に対応して環境姿勢をアピール
現在、同社では「グリーン調達」への対応にも力を注いでいる。特に、工具類はいくつもの部品が組み合わさってできているため、ネジ一つ、歯車一つに至るまで細かな環境基準を満たしていかなければならない。その要求項目は部品や材料の種類によって、何十、何百にも分かれているという。手間ひまと一定のコストがかかるが、「社会的な流れに合わせるのももちろん、グリーン調達に熱心に取り組むことで、当社の環境姿勢を積極的にアピールできる」と考えています。今から二年前には、卸売業として他社に先がけてKES認証のステップ2を取得。「下ならしの時期を過ぎ、これから真価を試されると思います。より実効性のある環境の取り組みを行っていきたくいですね」と宮川さんは意欲を語る。



営業車両のガソリン量などのチェックを毎日行い、前月と対比する



京都駅近鉄名店街商店街振興組合

所在地 京都市南区西九条院町7-2
TEL 075-691-8384
理事長 洞本邦男
設立 1975年9月
※現在、一時休業中。2008年10月9日にリニューアルオープン

廃棄物の有効利用で ビジネスチャンス創出

飲食店を中心に、土産物店や書店など約四十店舗が軒を連ねる。「生ゴミなどの廃棄物が多く、観光都市京都の玄関口にある商店街として環境対策を急ぐ必要があった」という。各店舗の生ゴミを、商店街内で循環処理できないだろうか……。平成九年にバイオ技術を使って堆肥にする「生ゴミ処理機」を他の商店街に先がけて導入。堆肥を京都近郊の農家に利用してもらった結果、事業系ゴミの回収コスト削減や商店街周辺の美化につながったという。そのようななかで、今年十月の商店街リニューアルに伴い、生ゴミ処理施設の見直しを行い、現在よりも低コスト・省エネルギー型の生ゴミ処理機の導入を決定した。今後は、生ゴミ堆肥で育てた有機野菜を店舗で扱うなど、「環境への取り組みを新たなビジネスチャンスにつなげたい」と意欲を見せる。



新型生ゴミ処理機の視察

京都商工会議所の取り組み

会員事業所が一丸となってCO2削減

本所では、今年度から「京から減らす。CO2削減で経費も削減！」を言葉に、CO2など温室効果ガス削減に向けた取り組みを始めました。事業所の規模や業種・業態に関係なく、すべての会員の皆様に協力を呼びかけたもので、全国でも先駆的な試みといえるでしょう。五月には「わが社のCO2対策」環境取り組みアンケートを実施。会員事業所の七割以上が紙やゴミの使用削減に取り組むなど、環境意識の高さがうかがえました。また、「事業者向け環境家計簿」を配布して、自社のエネルギー使用量やCO2排出量を「目に見える形」で示し、今後の環境経営の指針にしたいだこうと考えています。これからも引き続き、COP3開催の地・京都にふさわしい活動に積極的に取り組んでまいります。

●お問合せ 産業振興部 ☎21216443

Table with columns for energy usage and CO2 emissions. Title: 事業者向け環境家計簿 (2008年度版)

株式会社教材研究所

所在地 京都市南区東九条河辺町21
TEL 075-681-1591
URL http://www.kit-net.ne.jp/
代表 松岡聖
創業 1953年8月
事業内容 修学旅行図書・教科副読本の出版、教育関連電子等の制作委託業務



環境分野への本業シフトで 売り上げ拡大

今から六年前、最初は紙や燃料油、電気の使用量削減を環境目標として取り組みを始めた。初年度は、前年度比マイナス八%から三三%と予想を遙かに上回る成果をあげ、「経費削減など目に見える効果がありました」と専務取締役の水口保さん。環境経営の次なるステップとして掲げたのは、「環境に関わる企画を立てて売り上げを伸ばす」というものだった。当初は、半期に企画という控えめな目標からスタート。二〇〇四年度から環境関連の出版物の取り扱いが



同社で制作した環境関連の企画

京料理 萬長

所在地 京都市右京区谷口園町24
TEL 075-461-3961
URL http://www.mantyo.com/
代表 石谷彰男
創業 1936年
事業内容 京料理店、仕出し業



環境への積極姿勢で 食の安全を高める

「特別なことでなく、身近にできることを続けようと考えました」と話すのは、三代目店主の石谷彰男さん。二〇〇〇年ごろから、お店で使用済みの割り箸を回収し、製紙会社に引き取ってもらってパルプなどの原料としてリサイクルしている。その量は、年間約一万五千本、ダンボール数箱分にはほるといふ。同店ではまた、できるだけ地元産の野菜を使うなど、「地産地消」を心がけることで、輸送などにかかるCO2削減、コスト低減につなげている。食に対する安全・

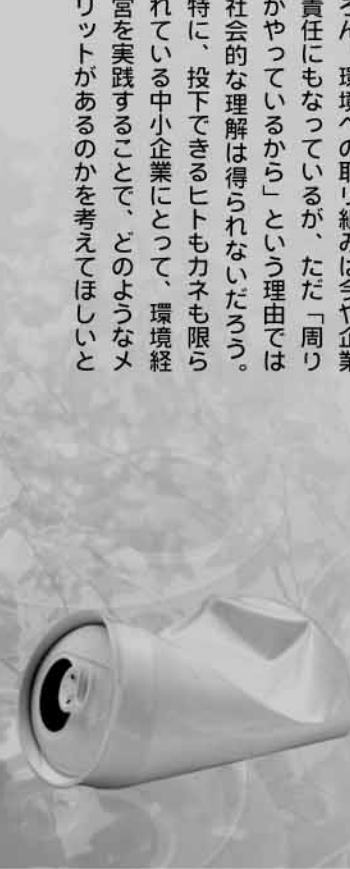


回収した割り箸は製紙会社に引き取られ、再利用される



環境経営が生み出す 企業メリットに注目

「環境経営」と聞けば、ISO14001を取得したり、環境会計を取り入れたりと、何やら難しい経営手法を思い浮かべるかもしれない。当然、こうした環境マネジメントも有効な手法の一つだろうが、今回の取材を通してわかったことは、環境経営の本質は意外と身近にあるということだ。たとえば、使わないオフィスや店舗の電気をこまめに消す、コピー用紙の両面を使う、営業車両のアイドリングをストップする……。何をいまさら！と思うだろう。しかし、こうした取り組みを徹底し、継続していくことによって、「企業の環境経営に対する意識を確実に高めることができる」と、KES環境機構の津村昭夫専務理事は言う。もう一つは、「何のために環境経営を行うのか？」ということだ。もちろん、環境への取り組みは今や企業責任にもなっているが、ただ「周りがやっているから」という理由では社会的な理解は得られないだろう。特に、投下できるヒトもカネも限られている中小企業にとって、環境経営を実践することで、どのようなメリットがあるのかを考えてほしいと



洛北支部 “日図創作図案総合展” “拓展”開催

社団法人図案家協会

(社)日本図案家協会(日比昭彦会長)は、日図創作図案総合展を八月二十一日(木)から三十日(土)まで京都美術館で、九月十九日(金)から二十一日(日)まで日図デザイン博物館で開催した。

今年度は第四十回の節目となり、館内には文部科学大臣賞をはじめ二百点余りの入賞作品を展示。デザイン関係者をはじめ、美術学生や一般市民など多数の来場者で賑わった。

同協会は、文部科学省所管の社団法人として、図案の調査・研究・指導ならびに普及を通じ、芸術文化の向上発展と産業の興隆に寄与することを目的とし、全国規模の図案家集団として約五百名の会員から構成されている。今回の「日図創作図案総合展」のほか、毎秋、京都府・市の共催と、文化庁・経済産業省や商工会議所などの関連団体の後援を受けて展覧会を開催している。



今秋も、十一月二十二日(土)から二十四日(月・休)の日程で、同協会と日図デザイン博物館主催による第九回全国公募「拓展」展が、日図デザイン博物館を会場に予定されており、「筆」とは違った趣ある出品が期待されている。会期中には拓本・裏打ち講習も実施される。

◎「拓展」(入場無料)

お問合せの詳細 (社)日本図案家協会・日図デザイン博物館 左京区岡崎成勝寺町九一 075-761-5381

洛西支部 大映通り百鬼夜行 WITHうじゅ

大映通り商店街振興組合



大映通り商店街振興組合(中川俊也理事長)の夏祭りイベントが、八月五日(火)午後六時から、商店街の一部を歩行者天国にして実施された。猛暑のなか、地元

の太秦中学・吹奏楽部の演奏で開幕し、続いて日本映画の祖といわれる牧野省三氏を顕彰する碑の建つ三吉神社でロウソク献灯が行われた。また、今年は大映通り商店街が企画している京妖怪祭(京都妖怪まちづくり実行委員会主催)から百鬼夜行の妖怪たちが、また、京都太秦シネマフェスティバル(京都太秦シネマフェスティバル実行委員会主催)からは、太秦戦国祭りのキャラクター「うじゅ」が参加。午後七時半から始まった妖怪たちと「うじゅ」のコラボレーションパレードは、大人も子どもたちも大喜びで、妖怪や「うじゅ」と握手する子どもたちや、写真を撮る家族連れなどで大変な盛り上がりを見せた。

同商店街では、七月中頃よりこのイベントに合わせて「妖怪券」を発行し、商店街の店舗や夜店で金券として利用できるよう工夫した。例年より一千人多い三千人を超える来客があり、商店街は夜遅くまで賑わいを見せた。

本部 パーティ用テーブルウェア “en”の販売を開始

京都市山科観光プロジェクト実行委員会



清水焼陶地協同組合(小山好弘理事長)、京都伝産仏具工芸協同組合(吉田治弘理事長)、(社)山科経済同友会(出竿賢治会長)および本所で組織する「京都市山科観光プロジェクト実行委員会」は、経済産業省の

平成十九年度補助事業(地域資源活用販路開拓等支援事業)を活用して展開した事業の一環として、パーティ用テーブルウェア“en”の開発を行い、今年三月に東京と京都で発表展示会を開催した。“en”というブランド名には、「艶」「宴」「縁」「苑」「円」というそれぞれの漢字に込められた思いが託されている。また、同実行委員会では、七月二十四日(木)よりタキヒョー(株)が運営するセレクトショップ「品(SHINA)」(京都市中京区室町三条下ル西側菅田屋奥)において、“en”の商品販売を開始した。

今回販売する商品と価格は次の通り。
・清水焼さじ 三千五百円
・一位木さじ 一万八千九百円
・紅松漆各高台(黒・金・銀) 十六万八千円から
・栓漆丸高台 一万八千九百円から

今後、全国の高級レストランや、シティホテルなどへ向けた販売促進活動を積極的に行っていく予定。

本部 七夕でまちづくり 本々出町七夕夜店

出町商店街振興組合

七夕の夜を彩るイベントとして親しまれている「出町七夕夜店」。同イベントは、出町商店街振興組合(出口要理事長)の名物行事として昭和四十八年より三十五年の歴史を持ち、今では夏の風物となっている。また、昔ながらに店主や露天商が店を広げる夜店は、時々の世相を反映して緩やかに変化を続けている。

近年では、立命館大学産業社会学部の乾ゼミが「出町班」を結成し、年間を通して地域で活動しているほか、同志社大学大学院総合政策科学研究科ソーシャル・イノベーション研究コースの研究フィールドとしても注目されている。また、同志社大学学生支援課が、「異世代協同プロジェクト」の拠点として商店街エリア内に町家「まち家」をオープンしたことを受け、同商店街では商店街と大学の連携を先取りする「七夕まちづくり交流コーナー」を河原町今出川交差点に開設。商店街・大学・地域の交流スペースとなっている。

今年の七夕夜店では、(財)京都産業21より意欲的商業者グループ支援事業の適用を受け、エコ事業を行う同商店街が「エコうちわ」を制作、配布した。また、大学と地域で、売上金を中国・四川大地震や岩手・宮城内陸地震の義援金とするチャリティーを行うなど、



七夕夜店の新たな展開を見せた。同商店街では、十月十日(金)から十二日(日)に地元地域一帯で行う「でまちなじむ日」のエコ事業として、「ふろしきでエコロジー」を企画。現在、オリジナル風呂敷を制作中で、期間内に無料配布する予定。

洛南支部 “伏見ぐるかるた”誕生

稲荷繁栄会



伏見稲荷大社そばの本町通りに面する商店街・稲荷繁栄会(久安康雄会長)では、八月二日(土)に夏祭りを開催し、新たに商品化した「伏見ぐるかるた」のお披露目を行った。このかるたは、伏見工業

徒が企画したもの。商店街では二年前から同科の生徒が考案した「伏見ぐる人形」の販売を行っており、今回、新たに市の助成を受けて商品化にこぎ着けた。かるたには、寺田屋など伏見区内の史跡をはじめ淀の京都競馬場を詠んだ札などもあり、稲荷地区にとどまらず、伏見区全体を巻き込んで地域力アップを図る商品になっている。

夏祭り当日の記念式典には、各方面から来賓が参加。その後、会場内の希望者と来賓による「伏見ぐるかるた大会」が開催され、大人から子どもまで大いに盛り上がりつつ楽しんだ。また、伏見工業高校・産業デザイン科の廃止決定を受け、同校の教師や生徒たちもかるたのPRや出店の手伝いなどを行った。夏祭りは、午後六時の開場と同時に地域から大勢の人たちが訪れ、大いに賑わった。

「伏見ぐるかるた」は、稲荷繁栄会の店舗などで一セット二千円で販売しており、販売価格のうち二百円を日本ユニセフ協会への寄付にあてている。

◎商品についてのお問合せ 稲荷繁栄会(担当:大谷) 075-641-2581

洛北支部 超人気のやおいちゃん秋の「みその橋」801まつりをエンジョイしよう!

御園橋801商店街振興組合



御園橋801商店街振興組合(池田明弘理事長)では、恒例の「みその橋801まつり」を十月十九日(日)午前十一時より開催する。今年度は、大宮通を一部通行止めにしての各種団体によるストリートパフォーマンスが目玉となっており、同商店街では多くの来場を呼びかけている。

また、同商店街では801(やおい)ちゃんという賀茂なすをモデルにした超人気マスコットがあり、マンガの主人公にもなっている。七月二十七日(日)にはコミック「となりの801ちゃん」第三巻発行を記念して、京都国際マンガミュージアムへ同ミュージアムマスコットの「マミュー」を訪問。同コミックを進呈し、来場していた子どもたちから熱烈歓迎を受けた。また、京都府警のシンボルマスコット「キヨッピー」と共に地元の大宮小学校での交通安全キャンペーンにも参加している。今後、京都タワーのマスコット「たわわちゃん」とのコラボや、十月に彦根市で開催される「ゆるキャラまつりin彦根」にも出演を予定している。

●来たる「みその橋801まつり」では、801ちゃんグッズをたくさん用意しています。ご家族揃っての来場を心よりお待ちしております。
●同商店街では、より多くのストリートパフォーマンス参加者をメールで募集中。われこそはという方は、商店街のホームページへアクセス! URL: http://www.kics.gr.jp/kitat801office

ウェブマーケティングを経営に役立てる！



本所では毎年、中小企業のインターネット活用による経営力強化を目的に、さまざまなセミナーや勉強会を開催している。このたびは六月二十六日、七月三十日、十七、二十四日（いずれも木曜日）の計五日間にわたり「中小企業のためのIT活用マーケティング塾」を開催した。

セミナー形式の同塾では、スポーツ用品メーカー、シンクタンクを経て、ウェブマーケティング会社を設立した岡本充智氏（株）パワーマーケティング代表

取締役に迎え、マーケティング戦略の基礎知識から、ホームページを通してのマーケティング戦略まで、中小企業の経営力強化につながる幅広い内容の講演を受けた。また、単なる講義一辺倒ではなく、ワークシートを通して参加各社が自社のマーケティング戦略を熟考することで、非常に満足度の高いセミナーとなった。参加者からは、同塾の統編を望む声が多く寄せられるなど、ウェブマーケティングへの高いニーズを示した。

▼七十歳まで働ける企業創出事業

“中小企業のための高齢者雇用と事業承継セミナー”を開催

本所では、七十歳まで働ける企業創出事業の一環として、“中小企業のための高齢者雇用と事業承継セミナー”を八月二十七日（水）に開催した。

セミナー第一部では、社会保険労務士の大久保祥司氏を講師に迎え、“中小企業は、高齢者雇用を経営にどう活かすか”をテーマに、六十歳以降の継続雇用制度のポイントや最適賃金等について講演。第二部では、中央三井信託銀行の永井勝巳氏から



“事業承継対策のポイント”について説明を受けたほか、会場で個別相談を受け付けた。

六十五歳雇用延長が法律により制度化されるなか、本所では、年齢に関係なく働くことのできる社会の実現を目指し、七十歳まで働ける企業の普及・促進を進めています。セミナーや個別相談を通じて、高齢者雇用の経営への活かし方、継続雇用給与や退職金制度、定年引き上げなどの奨励金申請のアドバイスを実施しているほか、毎週水・金曜日、社会保険労務士による個別相談を本所にて行っています。

お問合せ ☎075-212-6463

遊水庵

伝統技術を生かしてこそ 価値が生まれます

数ある友禪技法の中でも、より付加価値の高い“濡れ描き友禪”を駆使したオリジナル着物を提供している。下に一つひとつ素描きで模様を入れていくため、水彩画のようなほかしや繊細な彩色変化を表現できるという。「友禪の優れた技術を伝え残していきたいですね」と話すのは、取締役営業部長の田淵亮さん。一人前になるまで、水引き三年、色かけ五年、といわれる厳しい職人の世界だが、「若いスタッフが多く、自分の感性を磨けるのが魅力」と目を細める。同社ではまた、伝統技法を生かしたオリジナルTシャツやジーンズを企画・販売している。龍や鯉などユニークな図柄を用意、ファッションに敏感な若者層から支持を得ているようだ。「新しいことにチャレンジ



(右から) 取締役営業部長の田淵亮さん、制作部の高橋優子さん、営業部の米田翔太さん



ンジしていくのが私たちの役割」と営業部の米田翔太さん。今年六月、エコ部門を立ち上げ、オーガニックコットン生地を使ったハンドタオルや化粧落としの販売も始めた。「環境」を一つのキーワードとしたビジネスに取り組みむことで、新しい市場を開拓したい」と意気込む。従来の和装卸売のスタイルを超えた、斬新な試みに注目が集まりそうだ。



遊水庵

着物の企画から意匠・制作・販売まで一貫して取り組んでいる。若いスタッフが多く、豊かな感性と発想を生かした“濡れ描き友禪”の着物は市場から高い評価を受けている。

DATA

京都府左京区高野竹屋町40
☎075-204-8472

専門相談のご案内

小規模事業者の皆様の経営上のご相談に、各専門家が適切なアドバイスを行います。相談は無料、秘密は厳守致しますので、お気軽にご利用ください。

京都商工会議所
中小企業経営相談センター

お問合せ

本部 ☎075-212-6460
洛北支部 ☎075-701-0349
洛南支部 ☎075-611-7085
洛西支部 ☎075-314-8771

■各種専門相談日程

相談分野	時間	相談日	相談場所
法律	午後1時～午後4時 受付は午後3時30分まで	毎週(火)	本部
経営	午後1時～午後4時 受付は午後3時30分まで	毎週(水)	本部
店舗運営管理	(事前予約制)		洛南支部
相続贈与税 資産運用	午後1時～午後5時 受付は午後4時45分まで	第1・3(木)	本部
		第2・4(木)	本部
		第1・3(月)	洛北支部
税務	午後1時～午後5時 受付は午後4時45分まで	第2・4(火)	洛西支部
		第2・4(水)	洛南支部
		第2・3(金)	本部
適年移行・ 退職金準備・保険見直し 高齢者最適賃金	午後1時～午後4時30分 受付は午後3時30分まで		本部

**適年移行・退職金準備・
保険見直し・高齢者最適賃金**

平成24年3月31日に廃止される「適格退職年金」の制度移行問題、退職金準備相談、共済並びに資金制度など。

税務

所得税(事業所得、譲渡所得など)、法人税、事業承継(相続税、贈与税、事業税、固定資産税、消費税、確定申告の仕方など)。

相続贈与税・資産運用

不動産の実勢価値や公的評価を参考に、低金利制度の中で資産価値を高める運用方法など、関連する税制面を踏まえながらアドバイス。

店舗運営管理

外装(看板、シャッター、サイン)、内装(照明、色紙、POP)各種表示、その他、商店街の活性化や個店の活カアップの提案など。

経営

財務・金融、労務管理、生産管理、マーケティング、経営革新、情報化など企業経営に関するさまざまな相談。

法律

取引上のトラブル(手形・小切手・売掛金回収、契約・登記、金銭貸借、不動産売買など)その他交通事故、相続、保証人などの法律問題。

山科地域の観光振興へ



地域資源・全国展開プロジェクトの採択を得て推進する「京都やましな広域観光推進事業」では、京都やましな広域観光推進委員会のもと事業を進めている。

広域観光プランの作成では、「京やましな姫笠」をキーワードに山科区内の地区別の特徴やテーマをもとに観光コースを検討。また、プロモーション事業では、ニュースレターを毎月発行しているほか、九月十三日(土)には、大阪で「京都やましな広域観光フェア」を開催。山科地域の観光スポットや名産品の展示、田端泰子・京都橋科大学長らの鼎談を行った。

さらに、山科内外の人々が山科の良さを体験できるよう、七月の「陶器まつり」にあわせて観光案内やセミナーを開催。今後も、観光シーズンを農園・社寺を訪問するツアーや社寺での音楽演奏など多彩な事業を予定している。

中小企業のための ホームページコンテスト京都 2008

参加募集中!!

京都商工会議所では、今年も、ホームページを活用した価値ある情報発信や新たなビジネスの創造を促進するため、第8回ホームページコンテストを開催します。多数のご応募をお待ちしております。

募集期間
10月17日(金)
16:00まで

各賞
法人・団体・個人・eコマースの部
各部で最優秀賞、優秀賞を選出(計8点)
審査委員特別賞 数点

審査基準
操作性、創造性(独自性)、デザイン性、正確性、更新・継続性、eコマース、その他の項目について審査します。

審査発表
予備選考通過および入賞事業所に郵便などで通知します。また、最終審査結果発表後、本所ホームページに公開します。
※ご応募にあたっては、ホームページの応募要項をご覧ください

応募方法
本所ホームページからお申し込みください
URL <http://www.kyo.or.jp/kyoto/>

応募資格
京都府内に事業所を有し、応募時点から2009年3月31日までの間、web上で広く公開されているホームページを開設している法人企業、商工業関係団体、個人工商業者。
※法人企業については中小企業基本法に定める中小企業に限ります。

お問合せ/本所 洛南支部
TEL 075-611-7085 URL <http://www.kyo.or.jp/kyoto/> E-mail hp-contest@kyo.or.jp